

～150周年記念の年～

本宮日記

令和6年度

No.9

令和6年10月1日



盛岡市立本宮小学校

盛岡市本宮 2-25-1

電話 636-0249

校訓 「宝積」 ほうしゃく ～人に尽くして見返りを求めない～

秋の風物詩 な組の山車がやってきた

9月12日(木)～16日(月)の5日間盛岡八幡宮例大祭(盛岡秋祭り)が執り行われました。この祭りのために、お盆明けから12分団の屯所では山車づくりや太鼓の練習が行われました。祭りの期間中は、盛岡市内を山車が練り歩き、太鼓やおはやしの声で町は華やぎました。本校の子どもたち17名も「な組」の山車に参加し、力強い太鼓と威勢のよいかげ声で祭りを盛り上げました。

嬉しいことに、9月13日(金)の10時頃、本校に立ち寄っていただき山車の披露と音頭上げをしていただきました。6年ぶりの山車の奉納ということで、な組の皆さんや関係者の皆さんの意気込みは、それはそれはたいそうなものでした。



本宮小学校の子どもたち全員で歓迎し山車をお迎えしました。初めて目にする子ども、祭りの雰囲気にも元気をもらい興奮する子どもなど本宮小学校に一足早い秋のプレゼントを頂き、みんなが幸せな気持ちになりました。ありがとうございました。

歓迎とお礼を込めて、4年生が総合的な学習で取り組んでいるさんさ太鼓と踊りでお見送りをしました。



今年度で最後 第50回小学校球技大会

9月19日(木)に行われた市内小学校球技大会に、本校からは6年生が出場しました。長い歴史のある大会ですが、様々な事情から今回が最後の大会となりました。子どもたちは、2学期始業式の翌日から約1ヶ月間練習に取り組み、本番に臨みました。結果は以下の通りです。

【女子バスケットボール】

対土淵小16対63 対見前小8対44(0勝2敗)

最後まで一生懸命ボールを追い、全力で頑張りました。

【男子サッカー】

対高松小2対3 対北厨川小4対0(1勝1敗)

高松小とは1点差の惜敗、北厨川には大差で勝利しました。

各会場へは、多くのお家の方に応援に来ていただきました。また、早朝からのお弁当作りや準備、そしてお子さんの体調管理や励ましなど、本当にありがとうございました。



仲間と共に自然を満喫 ～林間学校～



9月11日(水)～12日(木)の2日間、5年生の子どもたちは、区界高原少年自然の家で林間学校に取り組んできました。大自然の中で挑戦し、高学年としての力をつけるために「全力・協力・団結」というめあてのもと、区界の自然とふれあい、友達とふれあい、交流しながら学校や家庭ではできない経験を満喫してきました。

1日目は、閉伊川の源流を訪ねながら兜山登山にチャレンジ。仲間と協力しながらの追跡ハイク。区界の自然をたっぷり満喫しました。夜は、待ちに待ったキャンプファイヤー。夜空を焦がさんばかりに炎は燃え上がり、そのたき火をかこんで、ゲームやマイムマイムのダンスを行いました。夜がふけるのも忘れ、友情を深める楽しいひとときとなりました。

2日目は、水晶探しを行った後、みんなで力を合わせ、班ごとに特製カレーライスを作りました。家で食べるカレーでもなく、給食で食べるカレーでもない特別に美味しいカレーライスが出来上がりました。

この林間学校では、気持ち良い挨拶、仲間との共同生活、自分のことは自分で行う自身体験など、これまで学校内で身につけてきた力を校外で活かそうとする姿を垣間見ることができました。体験と交流と協働を通して、宝積の心をさらに育むことができた2日間となりました。

学校に戻ってきてからも振り返りを行い、これからの生活に活かし、最高学年へ向けて気持ちは益々高まってきました。各ご家庭におかれましては、お子さんの健康管理や準備などご協力いただきましたことに改めて感謝いたします。



教育実習が 終わりました

9月20日(金)に教育実習が終了しました。最終日、配属学級の子もたちのお別れ会が行われ、子どもたちから心のこもった言葉のプレゼントから実習生も感動で胸がいっぱいになっているようでした。

二人の実習生からは、「実習校が本宮小学校で良かった。この実習を通して、益々小学校の先生になりたいとなりました」という言葉もいただきました。その思いを子どもたちと我々教職員でこれからも応援したいと思います。

先生になろうとしている二人の夢に対して背中を押すことができた本宮小の子どもたちの素晴らしさを改めて実感した4週間でした。



心通わすハーモニー 市独唱・アンサンブル発表会

9月25日(水)マリオス小ホールにおいて、盛岡市小学校独唱・アンサンブル発表会が行われました。本宮小学校からは、6年生の多田紡さんと小原佑佳さんの2名が参加し、美しいハーモニーをホールいっぱいに響かせ「瑠璃色の地球」を歌いこなすことができました。

一緒に参加していた他の学校の子もたちからも温かい拍手が送られ、二人の思いを会場の皆さんに届けることができた素敵なひとときでした。

